

平成 25 年度 HIGO プログラム準コース生の募集について

【準コース生とは】

- ・本コースを全部は履修せずに、期間内に社会文化科学総論、行政セミナー、企業セミナー、インターンシップ、キャリアビジョン開発コース（HIGO 公共政策演習Ⅰ～Ⅲ、HIGO 技術マネジメント演習Ⅰ～Ⅲ、HIGO 異文化コミュニケーション演習Ⅰ～Ⅲ）のいずれかを3単位以上受講する学生。願書提出の上審査を経て資格が付与されます。
- ・「定員内コース生」、「定員外コース生」、「準コース生」は、HIGO プログラムによる各種支援を受けることができます。
- ・準コース生として取得した単位は、修了要件の単位には含めません。

【準コース生の出願要件】

医学教育部、薬学教育部に在籍する学生で、HIGO プログラムで開講する「社会文化科学総論」、「行政セミナー」、「企業セミナー」、「インターンシップ」、「キャリアビジョン開発コース」のうちから、2年以内で3単位以上の受講を希望する者。

ただし、少なくとも毎年度1単位以上を必ず受講する必要があります。

単位数については別紙1「履修可能科目一覧」をご覧ください。

【支援内容】

準コース生は、奨励金及び研究費を除く次に掲げる支援を受けられます。ただし、予算等の制限があるため、支援の可否については、申請の都度検討します。

なお、他の補助金等を受給している学生は、支援を受けられない場合がありますので事前にご相談ください。

- (1) インターンシップ旅費
- (2) 研究成果発表費用（学会参加費、学会旅費、英文校閲費、論文投稿料等）
- (3) TA 又は RA としての雇用（TA は月額最高 7 万円程度、RA は月額最高 9 万円程度）

【出願手続】

- (1) 提出書類 所定の履修願書
- (2) 出願締切 5月31日（金）午後5時まで
- (3) 提出先 教育研究推進部 先端研究教育拠点推進ユニット
（附属病院旧救急棟（サンテ、食堂のある建物）2階）
TEL 096-373-5785、5006 FAX 096-373-5031
E-mail: higo-program@jimu.kumamoto-u.ac.jp

【審査方法】

- (1) 審査機関 HIGO プログラム運営委員会
- (2) 審査方法 書類審査
英語能力（入試等の際の英語成績等（TOEFL-ITP のスコア含む。））

【その他留意事項】

- ① キャリアビジョン開発コースの受講希望は、Ⅰから順に受講する必要があります。
- ② インターンシップなど、定数等に制限がある科目を希望する場合は、希望に添えない場合があるので、履修願書に第2希望の科目を記載していただきます。
- ③ 授業科目の多くは英語で行われるためある程度の英語力が必要です。
- ④ 博士前期課程と修士課程の学生は正規生の履修方法に準じ、キャリアビジョン開発

コースを選択できません。

- ⑤ シラバスが HIGO プログラムホームページ (<http://higoprogram.org/>) の「カリキュラム」のページに掲載されていますのでご確認ください。